

## 一般質問



**宮本  
議員**

○調川港湾整備推進について

**質** 調川港湾の新たな造成をすることによって、70億～80億円の公共投資、民間投資、新規雇用も見込まれることから、松浦市の目玉として、是非、実現していただきたいと思いますが、県としては、松浦市としての考え方を示してくださいとのことです。ですが、市として、これに特化したプロジェクトチームか調川港湾整備推進室でも設置してやるべき事業と考えますが、市長のお考えをお願いします。

**市長** 再整備されている魚市場の機能性をさらに高めていくためにも、加工団地を新たに造成していく必要があります。市としても、調川港湾地域における松浦魚市場を核とした観点から、非常に重要な事業として位置付けており、県に対しても新たな造成について要望を行っています。市の財政状況や立地の確実性など、本格的に事業を推進するためには様々な検証が必要であり、それを進めることには、水産関係業者の二社や県の当事業に対する取り組み

○企業版ふるさと納税について

**質** 地域活性化に向けて自治体の取り組みに支援する「企業版ふるさと納税」制度は、今年度から、寄附額の約9割に税の軽減が引き上げられます。ですが、当市は、企業版ふるさと納税推進室などを設置して強力に推進する必要があると思っています。市長のお考えをお願いします。

**副市長** 企業版ふるさと納税の活用は、新たな財源の確保として検討すべき大事な課題であると思っていました。企業のほうから寄附を頂く制度でありますので、企業誘致に関しては、いろんな企業を訪問して立地のお願いをして回っている部門との連携を手しています。スケジュールについては、復旧工法の立案までを令和2年3月末を目指に進めています。

**建設課長** 災害査定の時期も決定していることから、明確な回答ができないことを前提とすると、4、5年を要する可能性があります。

**質** 完成の予定はいつになるか。

**建設課長** 現状については、測量、地質調査を終え、専門家による現地調査を行いました。関係機関と協議を行いながら、復旧工法の検討に着手しています。スケジュールについては、復旧工法の立案までを令和2年3月末を目指に進めています。

**質** 現状については、測量、地質調査を終え、専門家による現地調査を行いました。関係機関と協議を行いながら、復旧工法の検討に着手しています。スケジュールについては、復旧工法の立案までを令和2年3月末を目指に進めています。

**建設課長** 現状については、測量、地質調査を終え、専門家による現地調査を行いました。関係機関と協議を行いながら、復旧工法の検討に着手しています。スケジュールについては、復旧工法の立案までを令和2年3月末を目指に進めています。

○今福町浜ノ脇地区災害による復旧工事のスケジュールについて

**質** 浜ノ脇地区に起きた土砂崩れ、人的被害はなかつたものの、家屋一軒と道路が崩落して、通勤、生活物資の購入、通院などへの困難をきたしました。早期復旧が望まれている。

**建設課長** 現状については、測量、地質調査を終え、専門家による現地調査を行いました。関係機関と協議を行いながら、復旧工法の検討に着手しています。スケジュールについては、復旧工法の立案までを令和2年3月末を目指に進めています。

**質** 完成の予定はいつになるか。

**建設課長** 災害査定の時期も決定していることから、明確な回答ができないことを前提とすると、4、5年を要する可能性があります。

**○遊休資産、松浦市総合衛生センターの再活用について**

遊休資産化している今福町土肥ノ浦にある総合衛生センターごみ処理場を再活用したいと東京の企業が提案されました。松浦市は15年後北松北部クリーンセンター廃止後の代

の方向性について明らかにしなければなりません。このため、各企業を訪問し、意向調査を行いました。今後これらが判明した時点で、プロジェクトチームを編成して事業の推進に当たっていきたいと考えています。

## 一般質問



**武部  
議員**

○今福町浜ノ脇地区災害による復旧工事のスケジュールについて

**質** 浜ノ脇地区に起きた土砂崩れ、人の購入、通院などへの困難をきたしました。早期復旧が望まれている。

**建設課長** 現状については、測量、地質調査を終え、専門家による現地調査を行いました。関係機関と協議を行いながら、復旧工法の検討に着手しています。スケジュールについては、復旧工法の立案までを令和2年3月末を目指に進めています。

**質** 完成の予定はいつになるか。

**建設課長** 災害査定の時期も決定していることから、明確な回答ができないことを前提とすると、4、5年を要する可能性があります。

**質** 松浦市総合衛生センター解体費用について、ごみ処理場、し尿処理場それぞれ概算でお答えください。

**市民生活課長** 現段階で積算をしていませんので、北松北部環境組合の試算を参考とすると、ごみ処理施設は2億2000万円、し尿処理施設は6000万円を見込んでいます。

**質** 15年先に使うか分からぬ休止中のごみ処理場を放置して、企業誘致も厳しい中、多額の解体費を使うより、リサイクルの発電事業で15人の雇用がある当該企業の提案を受けた方が得策ではないか。市長再考を。

**市長** 松浦市全体でごみを処理していますが、もう間もなく次の場所を決めるという議論が始まります。その時点において地域のごみをどこで処理するのか、市としてもしっかりと踏まえておかなければなりません。5年後ぐらいには決まるということです。松浦市の土地としてこれを一つの選択肢として保有したいと考えています。まだどこに造るかとどう議論は始めていません。ですから、その方針が決まるまで、あくまでも候補地の一つとして持つておきたいと思います。